

平成27年3月19日
一般社団法人不動産協会

『不動産協会賞』決定

一般社団法人不動産協会（理事長：木村恵司 三菱地所会長）では、『不動産協会賞』を決定いたしました。

『不動産協会賞』は、不動産協会の社会貢献活動の一環として、日本経済や国民生活に関する著作物の中から、世の中の多くの方々に読んでいただくことにより、当協会が直面する幅広い課題についてご理解をいただくのに資する著作物を表彰するものです。

著作のジャンルは、「国際競争力を高める都市再生」「良好な住宅ストックの形成」「防災・減災」「環境問題」「持続可能なまちづくり」「コンプライアンス」「法制度」「エネルギー問題」など、幅広い分野の著作物を対象としています。

《第5回『不動産協会賞』受賞作品》 （著者 五十音順）

○ **ニッポン景観論**

（アレックス・カー 著・集英社新書）

○ **なぜローカル経済から日本は甦るのか GとLの経済成長戦略**

（富山 和彦 著・PHP 新書）

○ **空き家問題 1000万戸の衝撃**

（牧野 知弘 著・祥伝社新書）

第5回『不動産協会賞』受賞作品

(著者 五十音順)

『ニッポン景観論』

著 者：アレックス・カー [東洋文化研究者]

出 版 社：集英社新書

内 容：米国生まれながらも東洋文化研究者である著者の視点から、高度経済成長を目指し近代化のもと生み出された雑然とした日本の景観について、著者自らが撮影した日本各地の豊富な写真を用いて海外の街並み等との比較により、美しい景観の意義を問いかけている。日本の観光資源を活かす上で気づかされ、また今後のまちづくりの方向性にも役立つ示唆に富む。

『なぜローカル経済から日本は甦るのか -GとLの経済成長戦略-』

著 者：富山 和彦 (トヤマ カズヒコ) [経営共創基盤 (IGPI) 代表取締役 CEO オムロン社外取締役 /ぴあ社外取締役/中日本高速道路社外監査役/みちのりホールディングス取締役/経済同友会副代表幹事]

出 版 社：PHP新書

内 容：成長戦略をグローバルとローカルの経済圏に分けて冷静にとらえながら、とくにローカル経済圏における活性化には、なによりも労働生産性の向上が鍵であるとされ、またその手法等について、実体経済に詳しい著者ならではの提言が示されている。GDPと雇用の7割を占めるローカル企業こそ、日本経済の切り札であると説く著書は、地方創生を考える上でも欠かせないものとする。

『空き家問題 1000万戸の衝撃』

著 者：牧野 知弘 (マキノ トモヒロ) [オラガHSC株式会社代表取締役]

出 版 社：祥伝社新書

内 容：空き家が増加している原因、空き家がもたらす社会的問題について、様々な観点から平易に分析、解説をしたうえで、その解決の一助となる処方箋が提案されている。空き家が増えていく根本的な要因は、少子高齢化、人口減少の進展によるものである。したがって、空き家を表面的な問題と捉えるのではなく、我々不動産業界も含め、日本社会全体が真剣に考えていくべき問題であることを、あらためて気づかされる。

■一般社団法人不動産協会について

一般社団法人不動産協会（理事長：木村恵司 三菱地所会長）は、まちづくりや良質な住宅供給、オフィスビルやショッピングセンターの整備・管理運営を行う不動産事業者の団体です。

（会員企業158）

■「不動産協会賞」選考委員

（敬称略）

青山 侑（座長）	明治大学公共政策大学院 教授
田中 里沙	（株）宣伝会議 取締役副社長兼編集室長
増田 寛也	東京大学公共政策大学院 客員教授・（株）野村総合研究所 顧問
三橋 博巳	（公社）日本不動産学会 理事
佐藤 雅敏	三井不動産（株） 常務執行役員
谷澤 淳一	三菱地所（株） 取締役常務執行役員
伊藤 公二	住友不動産（株） 取締役総務部長
小澤 敬市	（一社）不動産協会 副理事長専務理事

〔本件に関する問合せ先〕

〒100-6017 東京都千代田区霞が関3-2-5（霞が関ビル17階）

一般社団法人不動産協会 担当：須田、東田、栗原、飛田

TEL：03-3581-9421 FAX：03-3581-7530

以上